



「かかみがはら航空宇宙科学博物館」が生まれ変わります！ご期待ください！

航空宇宙産業の集積地「岐阜県各務原市」に所在する「かかみがはら航空宇宙科学博物館」は、STOL実験機「飛鳥」などの唯一無二の実験機を中心に、37の展示機体と約5,000㎡の展示面積を有する、国内有数規模の航空宇宙を専門とする博物館です。

2017年度 リニューアルオープン！

岐阜県と各務原市では、同博物館の「リニューアル基本構想」を共同で策定し、各務原飛行場の開設100周年を迎える2017年度中のオープンを目指して、リニューアルに取り組んでいます。



「かかみがはら航空宇宙科学博物館」の外観



サルムソン2A-2
(近代化産業遺産)



STOL実験機「飛鳥」



H-IIロケットフェアリング

博物館リニューアルの基本コンセプト

そら 空・宇宙への挑み

～かかみがはらから日本へ、そして世界へ～

先人の空・宇宙への憧憬、挑戦の物語を伝え

次代の子どもたちに、夢とチャレンジングスピリットを与え

航空宇宙産業の拠点「かかみがはら」から、日本の力を発信

リニューアル計画

展示面積の拡張と機能拡張

◎ 展示面積約1.8倍の増床と宇宙ゾーンの拡張

- ・ 日本にただ一機現存する飛燕を川崎重工業協力のもと、従前のシンボル展示 サルムソン2A-2に加え、新たに展示

博物館の魅力向上を図るソフト事業

◎ 教育・体験プログラムの拡充

- ・ コズミックカレッジや宇宙の学校(JAXA事業)、高校生による衛星製作コンテストなどの教育プログラム
- ・ 紙飛行機教室、航空機設計・製造体験プログラムなどのモノづくり体験

◎ 集客・誘客のための企画・イベント

- ・ ガイドツアー(語り部が物語を伝え、感動を生む)
- ・ パブリック・ビューイング(ロケット打上げ中継)

◎ 地域との連携・他施設との連携

- ・ 近隣工場・基地見学ツアー
- ・ 産業観光ツアー(伝統産業関連施設や県内外の関連施設との連携)
- ・ 他の航空宇宙博物館との連携による展示物入れ替え

展示の流れ・ストーリーの再構築

◎ 航空機ゾーン 展示機体の再配置

- ・ 航空機開発の歴史をたどれるよう展示機体を再配置、最新技術に触れることができる新たな展示物を追加

◎ 宇宙ゾーンの拡充

- ・ 宇宙ゾーンを拡張、JAXA筑波センターを上回る展示スペースを確保し、H-IIロケット等最新の模型を展示

運営体制と協力体制の刷新

◎ 魅力を維持・向上させるための運営体制の構築

- ・ 知見・アイデアと経営感覚を持ち、強力なリーダーシップを発揮できる館長を中心とした運営体制を構築
- ・ 博物館運営に対する助言・指導を行う運営協議会を新設

◎ 産業界・関係省庁・関係機関の協力体制の構築

- ・ 産業界・関係省庁等から展示内容の企画・製作支援やソフト事業の継続的な協力

◎ 岐阜県と各務原市との共同運営

- ・ リニューアル後の博物館については、各務原市に加えて、岐阜県も共同で積極的に運営に関与

